

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年3月4日 9時25分～12時40分

出席委員：天谷委員長・入谷委員・中西委員・立花委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	県警ホームページにおけるアンケート機能の試行実施	総務部	総務課長
2	平成28年度警察官（A）第1回採用候補者試験の実施	警務部	警務部長
3	通信指令システムの更新整備	地域部	生活安全部長 地域部長
4	報告 特殊詐欺対策緊急プロジェクト実施結果（1年経過）	刑事部	刑事部長
5	主要事件の検挙		交通部長
6	六代目山口組分裂後の暴力団情勢		警備部長
7	サイバーテロ想定緊急対処共同訓練の実施	警備部	名古屋市警察部長 情報通信部長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（12件）	総務部	公安委員会執務官
2	報告 外部通報の受理	警務部	住民サービス課長
3	報告 監察案件		首席監察官
4	報告 平成28年度監察実施計画		
5	決定 放置違反金納付命令に対する異議申立て（3件）	交通部	放置駐車対策センター所長
6	決定 運転者区分決定に対する異議申立て		運転免許課次長
7	裁決 運転免許停止処分に対する審査請求		
8	決定 運転免許取消処分に対する異議申立て（2件）		
9	決定 点数付加に対する異議申立て（2件）		
10	決定 聴聞等の実施結果・決定 65件	総務部	首席聴聞官 聴聞官

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

県警ホームページにおけるアンケート機能の試行実施

総務課長から、

「警察が行う各種施策の取組や法改正等の周知に関し、県民の認知度や理解度についての傾向を把握し、今後の活動の参考とするため、県警ホームページにアンケート機能を設定し、3月7日から6か月間、試験実施を行う」

旨の報告があった。

委員から、

「県警ホームページを閲覧する人たちというのは、警察に関心がある人たちであり、警察に対してひいき目であったり偏見があったりする等、アンケートの回答にもある程度バイアスがかかることから、それを考慮しつつ効果的に運用していただきたい」

旨の発言があった。

(2) 警務部

平成28年度警察官（A）第1回採用候補者試験の実施

警務部長から、

平成28年度警察官（A）第1回採用候補者試験の実施について、報告があった。

(3) 地域部

通信指令システムの更新整備

地域部長から、

「本部通信指令室システム、署通信室システム等の通信指令支援システムの大規模更新整備を行い、3月1日（火）から運用を開始した」旨の報告があった。

委員から、

「カーロケータシステムの更新について、今後も計画的に進めていきたい」旨の発言があった。

(4) 刑事部

ア 特殊詐欺対策緊急プロジェクト実施結果（1年経過）

刑事部長から、

発足から1年が経過した特殊詐欺対策緊急プロジェクトの実施結果について報告があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

忍込み事件被疑者の検挙概要

組織的自動車盗グループの検挙概要

について報告があった。

委員から、

「いずれの事件も、余罪捜査を徹底して行っていただきたい」

「隣県と上手く合同捜査している。今後も協力して捜査をしていただきたい」

旨の発言があった。

ウ 六代目山口組分裂後の暴力団情勢

刑事部長から、
六代目山口組分裂後の暴力団情勢
について報告があった。

委員から、
「対立も深刻化しているようなので、抗争の激化を防ぐため、情報収集等しっかりと対応していただきたい」
旨の発言があった。

(5) 警備部

サイバーテロ想定緊急対処共同訓練の実施

警備部長から、
「3月7日(月)、中部国際空港において、警察と企業が共同で、伊勢志摩サミットに備えたサイバーテロ想定緊急対処訓練を実施する」
旨の報告があった。

委員から、
「対処能力の向上に努められたい」
旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理(12件)

公安委員会執務官から、
2月29日までに届いた公安委員会宛の文書等12件
について報告があり、公安委員会は「職務質問に関する申出」を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 外部通報の受理

住民サービス課長から、
外部通報の受理
について報告があった。

(3) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(4) 平成28年度監察実施計画

首席監察官から、
平成28年度の監察実施計画
について報告があった。

(5) 放置違反金納付命令に対する異議申立て（3件）

放置駐車対策センター所長から、放置違反金納付命令に対する異議申立て
3件について、
「放置違反金納付命令に対する異議申立てに係る審理経過調書」及び
「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、いずれも原案どおり決定した。

(6) 運転者区分決定に対する異議申立て

運転免許課次長から、運転者区分決定に対する異議申立てについて、
「運転者区分決定に対する異議申立てに係る審理経過調書」及び「決定
書案」の提示と説明
があり、審議し、原案どおり決定した。

(7) 運転免許停止処分に対する審査請求

運転免許課次長から、運転免許停止処分に対する審査請求について、
「運転免許停止処分に対する審査請求に係る審理経過調書」及び「裁決書案」の提示と説明
があり、審議し、原案どおり裁決した。

(8) 運転免許取消処分に対する異議申立て（2件）

運転免許課次長から、運転免許取消処分に対する異議申立て2件について、
「運転免許取消処分に対する異議申立てに係る審理経過調書」及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、いずれも原案どおり決定した。

(9) 点数付加に対する異議申立て（2件）

運転免許課次長から、点数付加に対する異議申立て2件について、
「点数付加に対する異議申立てに係る審理経過調書」及び「決定書案」
の提示と説明
があり、審議し、いずれも原案どおり決定した。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	61件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	3件
再発防止命令に係る意見聴取結果	1件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年3月11日 9時00分～12時40分

出席委員：天谷委員長・入谷委員・小澤委員・中西委員・立花委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	主要事件の検挙	生活安全部	本 部 長 務 部 長 生 活 安 全 部 長 地 域 事 務 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名 古 屋 市 警 察 部 長 情 報 通 信 部 長
2	主要事件の発生	刑 事 部	
3	愛知県警察六代目山口組・神戸山口組対立抗争集中取締本部の設置		
4	交通死亡事故抑止月間の実施結果	交 通 部	
5	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年2月中）	警 備 部	

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出席者
1	報告 人事案件	本 部 長

案件	件 名	担当部	出席者
2	決裁 公安委員会宛文書等の受理（3件）	総務部	公安委員会執務官
3	決裁 愛知県警察の組織に関する規則の一部改正	警 務 部	警 務 課 長
4	裁定 犯罪被害者等給付金支給裁定		住 民 サ ー ビ ス 課 長
5	報告 監察案件		首 席 監 察 官
6	報告 平成27年度術科監察実施結果		
7	決裁 愛知県暴力団排除条例による勧告	刑 事 部	組 織 犯 罪 対 策 課 長
8	決定 運転者区分決定に対する異議申立て（3件）	交 通 部	運 転 免 許 課 次 長
9	決定 運転免許取消処分に対する異議申立て（3件）		運 転 免 許 試 験 場 長
10	決裁 特定失効者に対する運転免許証期限切れ手続き		
11	報告 警察職員の援助派遣	警 備 部	警 備 課 長
12	決定 聴聞等の実施結果・決定 66件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

天谷委員長が県議会出席のため、入谷委員が代行を務め議事を進行した。
また、県議会終了後、天谷委員長は審議に出席した。

1 全体審議

(1) 生活安全部

主要事件の検挙

生活安全部長から、
「犯罪収益移転防止法違反事件の検挙概要
について報告があった。」

委員から、
「難しい捜査と思われる。今後もサイバーパトロール等を積極的に実施
していただきたい」
旨の発言があった。

(2) 刑事部

ア 主要事件の発生

刑事部長から、
「蒲郡市神ノ郷町地内において女性被害の殺人事件が発生し、本日、
蒲郡警察署に捜査本部を設置した」
旨の報告があった。

委員から、
「近隣住民の不安も大きいと思うので、一刻も早い検挙に努めていた
いただきたい」
旨の発言があった。

イ 愛知県警察六代目山口組・神戸山口組対立抗争集中取締本部の設置

刑事部長から、愛知県警察六代目山口組・神戸山口組対立抗争集中取締本部の設置について、

「本県警察の各所属が一層連携を強化し、六代目山口組と神戸山口組の対立抗争に伴う情報収集、取締り、警戒活動の更なる強化を図るため、集中取締本部を設置した」

旨の報告があった。

委員から、

「テレビ、新聞等でも大きく報道されていたとおり、市民の不安は高まっているので、各種活動を強化されたい」

旨の発言があった。

本部長から、

「情報収集及び取締りに力を入れるとともに、警察官の姿を積極的に見せ、サミット対策、交通事故抑止にもつなげる警戒活動を強力に推進していく」

旨の発言があった。

(3) 交通部

交通死亡事故抑止月間の実施結果

交通部長から、2月1日から同月29日までの間に実施した交通死亡事故抑止月間の結果について、

「交通事故死者数は、月間中10人で前年同期と比較して5人減少した。

交通死亡事故等の主な特徴は、

過去最少の月別死者数

業務が関連する重大事故が多発

単独事故による死者数が増加

である。

3月中の主な取組として、

交通死亡事故多発に伴う緊急対策の実施

児童等及び高齢者を重点とした交通事故抑止強化旬間

民間企業と連携した交通事故抑止活動
県内一斉取締り
を実施する」
旨の報告があった。

(4) 警備部

行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年2月中）

警備部長から、2月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況
について、

「22件の許可申請を受理し、全て許可した」
旨の報告があった。

2 個別審議

(1) 人事案件

本部長から、
人事案件
について報告があった。

(2) 公安委員会宛文書等の受理（3件）

公安委員会執務官から、
3月7日までに届いた公安委員会宛の文書等3件
について報告があり、決裁した。

(3) 愛知県警察の組織に関する規則の一部改正

警務課長から、愛知県警察の組織に関する規則の一部改正について、
「平成28年度組織改正等に伴い、愛知県警察の組織に関する規則の一部

改正を行う」
旨の報告があり、決裁した。

(4) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、
遺族給付金支給裁定 1件
について説明があり、原案どおり裁定した。

(5) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(6) 平成27年度術科監察実施結果

首席監察官から、
平成27年度術科監察の実施結果
について報告があった。

(7) 愛知県暴力団排除条例による勧告

組織犯罪対策課長から、
「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」
旨の報告があり、決裁した。

(8) 運転者区分決定に対する異議申立て（3件）

運転免許課次長から、運転者区分決定に対する異議申立て3件について、
「運転者区分決定に対する異議申立てに係る審理経過調書」及び「決定

書案」の提示と説明
があり、審議し、いずれも原案どおり決定した。

(9) 運転免許取消処分に対する異議申立て（3件）

運転免許課次長から、運転免許取消処分に対する異議申立て3件について、
「運転免許取消処分に対する異議申立てに係る審理経過調書」及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、いずれも原案どおり決定した。

(10) 特定失効者に対する運転免許証期限切れ手続き

運転免許試験場長から、
特定失効者に対する運転免許証期限切れ手続き
についての報告があり、決裁した。

(11) 警察職員の援助派遣

警備課長から、警察職員の援助派遣について、
「沖縄県公安委員会から、警戒警備のため、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項に基づく援助要求があり、必要な警察職員を派遣する」
旨の報告があった。

(12) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 62件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 3件
再発防止命令に係る意見聴取結果 1件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年3月18日 9時25分～12時40分

出席委員：天谷委員長・入谷委員・小澤委員・中西委員・立花委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成28年度愛知県警察広報大使の委嘱	総務部	本 部 長 総 務 部 長
2	4月の行事予定	警務部	警 務 部 長 生活安全部長
3	報告 春の安全なまちづくり県民運動の実施	生活安全部	地 域 部 長 刑 事 部 長
4	子どもの体験型防犯学習用DVDの制作		交 通 部 長 警 備 部 長
5	愛知県警察山岳遭難対策推進要綱の制定	地域部	名古屋市警察部長 情報通信部長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 激励の上申	総務部	公安委員会執務官
2	決裁 警察署協議会委員の辞職及び委嘱		監 査 官
3	報告 平成27年度愛知県警察の会計監査の実施結果		
4	裁決 愛知県個人情報保護審議会答申及び裁決（案）（2件）	警務部	住民サービス課長 捜査第二課長
5	裁定 犯罪被害者等給付金支給裁定		住民サービス課長
6	決裁 苦情の調査結果		首 席 監 察 官
7	報告 監察案件		訟 務 官
8	決裁 行政不服審査法の改正に伴う関係規則等の整備	生活安全部	子ども女性安全対策課長
9	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施		保 安 課 長
10	決裁 風俗営業の管理者講習等の実施に関する委託	交通部	交通規制課長
11	決裁 愛知県道路交通法施行細則の一部改正	総務部	首 席 聴 聞 官
12	決定 聴聞等の実施結果・決定 66件		聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

平成28年度愛知県警察広報大使の委嘱

総務部長から、平成28年度愛知県警察広報大使の委嘱について、
「東海地方を中心に活動しているアイドルグループ『BOYS AND MEN』（ボーイズ アンド メン）を、平成27年度に引き続き、平成28年度愛知県警察広報大使に委嘱し、広報活動を展開する」旨の報告があった。

(2) 警務部

4月の行事予定

警務部長から、4月の行事予定について、
「県警強調業務は、伊勢志摩サミット開催に伴う警備諸対策の推進である」旨の報告があった。

(3) 生活安全部

ア 春の安全なまちづくり県民運動の実施

生活安全部長から、
「4月1日（金）から10日（日）までの10日間、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的に、『春の安全なまちづくり県民運動』を実施する。
運動の重点は、住宅を対象とした侵入盗の防止

特殊詐欺の被害防止
自動車盗の防止
子どもと女性の犯罪被害防止

である」

旨の報告があった。

委員から、

「企業を巻き込んだ活動を今以上に推進してはいかがか」

旨の発言があり、

生活安全部長から、

「御協力頂ける企業等に今後も積極的なアプローチをしていく」

旨の説明があった。

イ 子どもの体験型防犯学習用DVDの制作

生活安全部長から、子どもの体験型防犯学習用DVDの制作について、

「子どもの安全対策を効果的に進めるため、昨年11月に名古屋テレビ塔において開催した子ども防犯体験学習プログラム『BO-KENあいち』の映像を基にしたDVDを制作し、これを活用して体験型防犯学習を展開していく」

旨の報告があった。

委員から、

「親への啓発が重要と思われる」

旨の発言があり、

生活安全部長から、

「指導用のDVDを地域の必要なところに配布して活用する」

旨の説明があった。

(4) 地域部

愛知県警察山岳遭難対策推進要綱の制定

地域部長から、

「登山者等の安全確保及び的確に救助活動を目的として必要な事項を定め、山岳遭難対策を推進するため、愛知県警察山岳遭難対策推進要綱を制定する」

旨の報告があった。

委員から、

「救助活動に必要な装備は十分にあるのか」

旨の質問があり、

地域部長から、

「基本的な装備品については備わっているが、特殊なものも多いので今後も計画的に配備していく」

旨説明があった。

また、委員から、

「山岳遭難対策については先進県である富山県や岐阜県等の取組も参考にされてはいかがか」

旨の発言があり、

地域部長から、

「岐阜県との合同訓練や、ヘリコプターと連携した訓練の実施について進めている」

旨の説明があった。

(5) その他

本部長から、

警察庁長官による伊勢志摩サミット警備及び暴力団対策等に関する視察結果

2月定例県議会警察委員会の開催状況

について説明があった。

2 個別審議

(1) 激励の上申

公安委員会執務官から、
蒲郡市内における女性被害殺人事件捜査本部
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について報告があり、警察署協議会委員 1 人の辞職及び後任者 1 人の委嘱に
ついて決裁した。

(3) 平成27年度愛知県警察の会計監査の実施結果

監査官から、
平成27年度愛知県警察の会計監査の実施結果
について報告があった。

(4) 愛知県個人情報保護審議会答申及び裁決（2件）

住民サービス課長及び捜査第二課長から、
自己情報一部開示決定に係る審査請求に対する愛知県個人情報保護審議
会からの答申及び答申を踏まえた裁決書案の提示と説明
があり、原案どおり裁決した。

(5) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、
重傷病給付金支給裁定 1 件
について説明があり、審議した結果、再確認するよう指示した。

(6) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、
公安委員会宛の「警察官の対応に関する苦情」について調査結果の報告
及び申出者に対する通知文案の提示と説明
があり、審議し、原案どおり決裁した。

(7) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(8) 行政不服審査法の改正に伴う関係規則等の整備

訟務官から、
「平成28年4月1日に全部改正された行政不服審査法が施行されること
に伴い、関係規則等を整備する」
旨の報告があった。

(9) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に
基づく警告の実施について、
「平成28年2月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、
連続電話、面会等要求、待ち伏せ、押し掛け等を理由に45件の警告を実施
した」
旨の報告があった。

委員から、
「件数が増えているようである。今後もしっかりと対処されたい」
旨の発言があった。

また、委員から、

「最近、何か目立った特徴はあるのか」
旨の質問があり、
子ども女性安全対策課長から、
「高齢者同士であったり、年齢差のある者同士の事案が増加している印象である」
旨の説明があった。

(10) 風俗営業の管理者講習等の実施に関する委託

保安課長から、風俗営業の管理者講習等の実施に関する委託について、
「平成28年4月1日から平成29年3月31日までの1年間、風俗営業及び
特定遊興飲食店営業の管理者に対する講習の実施並びに営業所の場所及び
構造・設備の調査の業務を公益社団法人愛知県防犯協会連合会に委託する」
旨の説明があり、決裁した。

(11) 愛知県道路交通法施行細則の一部改正

交通規制課長から、愛知県道路交通法施行細則の一部改正について、
「警察庁が取りまとめた『背高車両委員会』からの要望を調査し、通行
に支障がないと認められた道路について、高さ指定道路に追加指定する」
旨の説明があり、決裁した。

(12) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 66件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年3月25日 9時30分～12時30分

出席委員：天谷委員長・入谷委員・小澤委員・立花委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	「愛知県警察におけるワークライフバランス等推進取組計画」の策定	警務部	総務課長 警務部長
2	警察功労者（退職時）表彰式の実施		
3	特殊詐欺被害防止社会実験の検証結果	生活安全部	生活安全部長 地域部長
4 報告	主要事件の発生・検挙	刑事部	刑事部長 交通部長
5	春の全国交通安全運動と連動した交通事故抑止活動の強化	交通部	警備部長 名古屋市警察部長 情報通信部長
6	トヨタグループと連携した「ワースト1位反上・STOP高齢者事故」出発式等の実施		
7	警衛警備の実施	警備部	

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（3件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	自己情報開示請求に係る不開示決定に対する審査請求及び愛知県個人情報保護審議会への諮問	警務部	住民サービス課長
3 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定		
4 決裁	苦情の調査結果		
5 決裁	愛知県暴力団排除条例による勧告	刑事部	組織犯罪対策課長
6 決裁	信号機の設置等及び関連交通規制の実施（第一次）	交通部	交通規制課長
7 決裁	信号機の設置及び管理の委任		
8 報告	警察職員の援助要求について	警備部	警備部参事官
9 報告	警察職員の援助派遣		
10 決定	聴聞等の実施結果・決定 54件	総務部	首席聴聞官 聴聞官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

ア 「愛知県警察におけるワークライフバランス等推進取組計画」の策定

警務部長から、

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律が4月1日に施行される事を踏まえ、ワークライフバランスと女性職員の活躍を強力に推進するため、『愛知県警察におけるワークライフバランス等推進取組計画』を策定する」

旨の報告があった。

イ 警察功労者（退職時）表彰式の実施

警務部長から、警察功労者（退職時）表彰式の実施について、

「3月31日（木）午後2時から、警察本部において実施する」

旨の報告があった。

(2) 生活安全部

特殊詐欺被害防止社会実験の検証結果

生活安全部長から、

「振り込め詐欺被害防止機能付電話機」を利用した特殊詐欺被害防止社会実験の検証結果

について報告があった。

委員から、

「一定の効果があったことがよく理解できた。今後もこの結果を活かした施策等を推進していただきたい」

旨の発言があり、

生活安全部長から、
「被害防止キャンペーン等において電話機メーカー等が出展して機能説明するなどすることで、広報していきたい」
旨の説明があった。

(3) 刑事部

主要事件の発生・検挙

刑事部長から、
「3月23日に北警察署管内において強盗殺人未遂事件を認知し、同日、同署に捜査本部を設置した」
旨の報告があった。

また、
弘道会傘下組織組長らによる暴力行為等処罰に関する法律違反事件の検挙概要
について報告があった。

(4) 交通部

ア 春の全国交通安全運動と連動した交通事故抑止活動の強化

交通部長から、
「4月6日（水）から15日（金）までの10日間、春の全国交通安全運動の実施と連動した交通事故抑止活動を強化し、県民の交通安全意識の醸成と、交通事故抑止を図る」
旨の報告があった。

イ トヨタグループと連携した「ワースト1位返上・STOP高齢者事故」
出発式等の実施

交通部長から、
「3月30日（水）、名古屋市中区において、トヨタグループ11社と連

携し、『ワースト1位返上・STOP高齢者事故』と銘打って出発式、キャンペーン等を実施し、交通死亡事故抑止を図る」旨の報告があった。

(5) 警備部

警衛警備の実施

警備部長から、
警衛警備の実施
について報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（3件）

公安委員会執務官から、
3月22日までに届いた公安委員会宛の文書等3件
について報告があり、公安委員会は「事案処理に関する申出」及び「被疑者の家族への対応に関する申出」の2件を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 自己情報開示請求に係る不開示決定に対する審査請求及び愛知県個人情報保護審議会への諮問

住民サービス課長から、
「愛知県公安委員会に対し、行政文書の不開示決定処分に対する審査請求がなされたことから、愛知県個人情報保護条例第43条の規定に基づき、愛知県個人情報保護審議会に諮問するとともに、諮問した旨を申立人に通知する」
旨の説明及び諮問文案等の提示があり、決裁した。

(3) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、
遺族給付金支給裁定 1件
について説明があり、原案どおり裁定した。

(4) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、
公安委員会宛の「交通取締り時の対応等に関する苦情」について調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明があり、審議し、一部修正の上、決裁した。

(5) 愛知県暴力団排除条例に勧告

組織犯罪対策課長から、
「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」
旨の説明があり、決裁した。

(6) 信号機の設置等及び関連交通規制の実施（第1次）

交通規制課長から、信号機の設置等及び関連交通規制等の実施(第1次)について、
「平成28年度の第1次分として9基の信号機を設置し、19基を廃止する。
それに伴い、必要な交通規制を実施する」
旨の説明があり、決裁した。

(7) 信号機の設置及び管理の委任

交通規制課長から、信号機の設置及び管理の委任について、
「橋梁工事に伴い迂回路が必要となる路線において、工事区間に設置されている押しボタン信号機を休止し、新たな押しボタン信号を工事の委任

信号として設置して交通整理を行う必要があることから、道路工事と併せて信号機の設置及び管理に関する事務を愛知県の建設事務所に委任する」旨の説明があり、決裁した。

(8) 警察職員等の援助要求について

警備部参事官から、

「伊勢志摩サミットの開催に伴う警備の万全を期すため、警察法第60条第1項に基づき、警察職員等の援助を要求する」旨の報告があった。

(9) 警察職員の援助派遣

警備部参事官から、

「広島県公安委員会から、警戒警備のため、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項に基づく援助要求があり、必要な警察職員を派遣する」旨の報告があった。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 50件

風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 4件

について報告があり、行政処分を決定した。